

○8時50分 予定時刻通りに始業式を始めました。

・夏休み明けでしたが、すばやく整列し、静寂を保った状態の中、開始できました。

○はじめに喜志小学校の校歌を全員で歌いました。

○続いて、私から、主に次のような話しをしました。

・いのちについて

夏休みは、大きな事故・ケガ・病気等がなく、今日みんなそろって2学期がスタートできることが、何よりもうれしいです。

夏休みの間に、戦争のことをテレビで見たり、本で読んだり、ひょっとしたら広島や長崎、他のところへ行って見てきたよという人もいるかもしれないね。

6年生は戦争ではないけれど、修学旅行でいのちの大切さを学ぶことにもなっていますね。

2学期も、自分のいのち、友だちのいのち、家族や地域の人々のいのちをしっかりと守りましょう。

・やさしさについて

2学期も周りの人にやさしくしましょう。難しい事じゃなくて「貸したるか」「しんどいん?」「いっしょにやろう」等、小さなやさしさを集めていきましょう。

・うつくしさについて

自分たちの学校、自分たちの地域について、掃除をしっかりとやって欲しいのですが、その前に、教室ならゴミ箱にゴミを捨てる、運動場や地域ならゴミをしない、気付けば拾う等々小さな心がけで、日頃からうつくしくしましょう。

また、ゴミをしないことは、自分も含めてそうじをしてくれる人へのやさしさでもあるのです。

○いのち、やさしさ、うつくしさというくくりで、私が行ってきた小さなこと（毎朝（1時間半程度）、ラジオ体操の前に学校周辺のゴミを拾っていたこと）（夏休み43日間で39日できたこと）で、自信と喜びを持ったことや、一緒にゴミをひらって下さる地域の方と仲良しになったことなどを少し披露させてもらい、私の話を終えました。

やっぱり、学校は子どもたちが主役。子どもたちと会えて、先生方はもちろんですが、校舎も運動場も喜んでいるようでした。